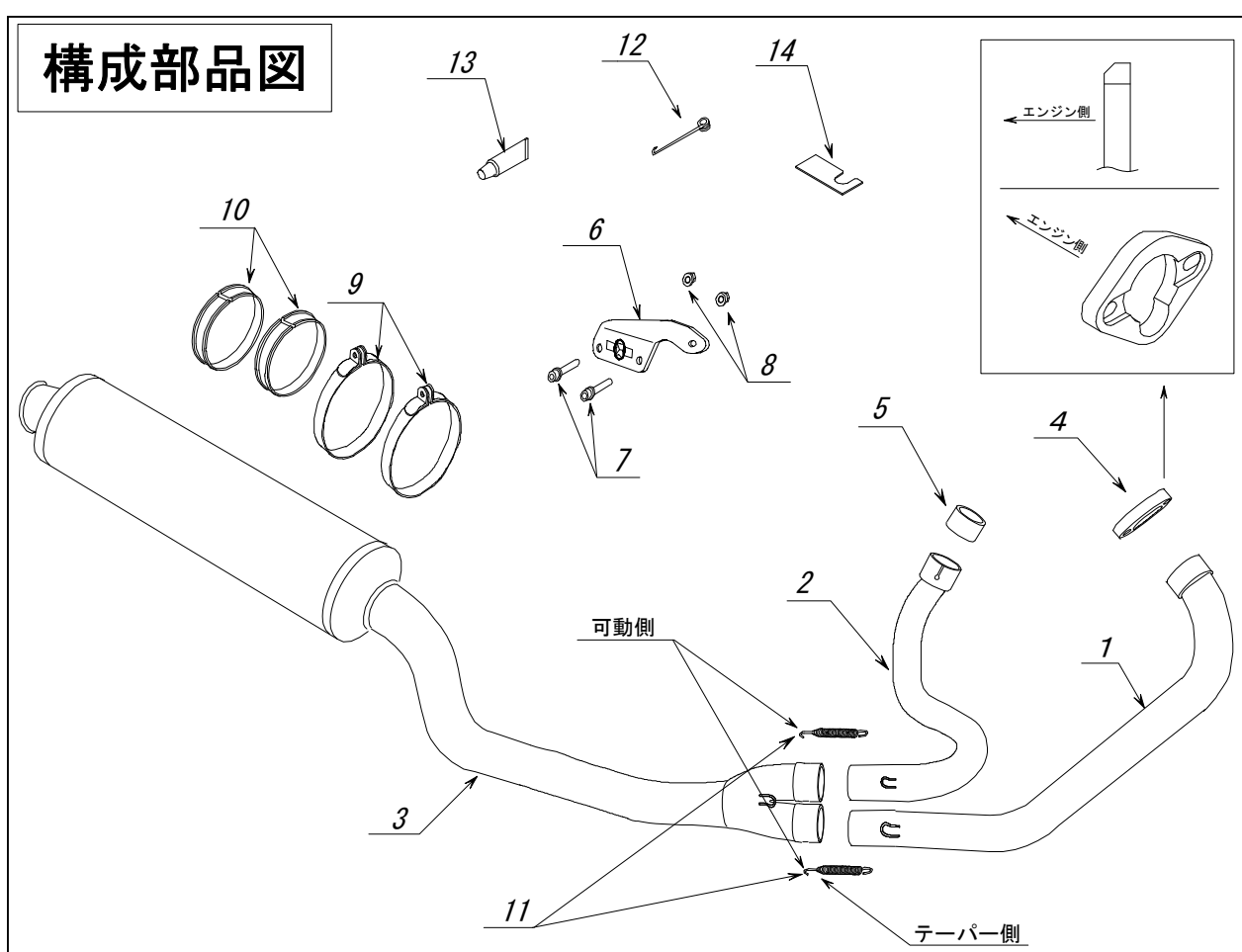
MORIWAKI TOURER ANO/WT
SUPER SPORT

ホンダ　ＶＴＲ２５０　取扱説明書

(01810-P3162-10/01810-P2162-10)

作業される前に必ずお読み下さい

構成部品図

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
1	18110-P3162-00	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #1	1	¥14,700
2	18120-P3162-00	ﾌﾛﾝﾄﾊﾟｲﾌﾟ #2	1	¥14,175
3	18210-P3162-10	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟAssy (ANO)	1	¥51,450
	18210-P2162-10	ﾃｰﾙﾊﾟｲﾌﾟAssy (WT)	1	¥51,450
4	18150-P3162-00	EX.ﾌﾗﾝｼﾞ	1	¥1,029
5	18391-ML8-000	ﾏﾌﾗｰﾊﾟｯｷﾝ	1	¥1,050
6	18940-P3162-10	ﾊﾞﾝﾄﾞｽﾃｰ	1	¥1,890
7	1261-060200-210	ﾌﾗﾝｼﾞｷｬｯﾌﾟﾎﾞﾙﾄ 6×20	2	¥74
8	2100-060000-010	ﾌﾗﾝｼﾞﾅｯﾄ 6mm	2	¥105

No.	部品番号	商品名	入数	単価(税込)
9	18931-L3168-00	ｻｲﾚﾝｻｰﾊﾞﾝﾄﾞ	2	¥1,260
10	18932-LK168-00	ﾊﾞﾝﾄﾞﾗﾊﾞｰ	2	¥315
11	0A02-08709FH01	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾛﾝｸﾞ	2	¥315
12	3A32-00000-00T0	ｽﾌﾟﾘﾝｸﾞﾌﾟﾗｰ	1	¥210
13	860-806-0600	ME30(ｼｰﾙﾎﾞﾝﾄﾞ)	1	¥630
14	3111-00017-0400	ﾊﾞﾝﾄﾞｸﾘｯﾌﾟ	1	¥189
	00714230	JMCAｶｰﾄﾞ	1	
		保証書	1	非売品
		取扱説明書	1	非売品

080401

【仕様】

《適応車種》　車種名　ＶＴＲ２５０
　　　　　　　年式　　１９９８年以降
《キャブレター》　スタンダードキャブレター　（ノーマルセッティング）
《その他》　マフラー装着のままでオイル、オイルフィルター交換可能
《音量》　90ｄB
《重量》　3.9ｋｇ(STD比　83%)

⚠注意事項

① マフラー取付け時に脱落などのトラブルが発生しないよう、各部の締付けを十分確認して下さい。またマフラーが各部と干渉していないか十分確認して下さい。
② 走行中、振動によりボルト類が緩むことがありますので、必要に応じて増締めを行って下さい。特に転倒後には、緩みやすくなりますので必ず乗車前に点検して下さい。
③ 本製品はスタンダード車両を対象としたマフラーです。車両にスイングアーム、ステップ等の改造がありますと装着出来ない場合があります。不正な改造によるマフラー破損等の返品はお受けしておりませんのでご了承下さい。
④ リアサスペンションがフルボトム状態の時，サイレンサーとリヤアクスルナットが非常に接近するので２人乗り状態での走行は注意して下さい。

【準備物】

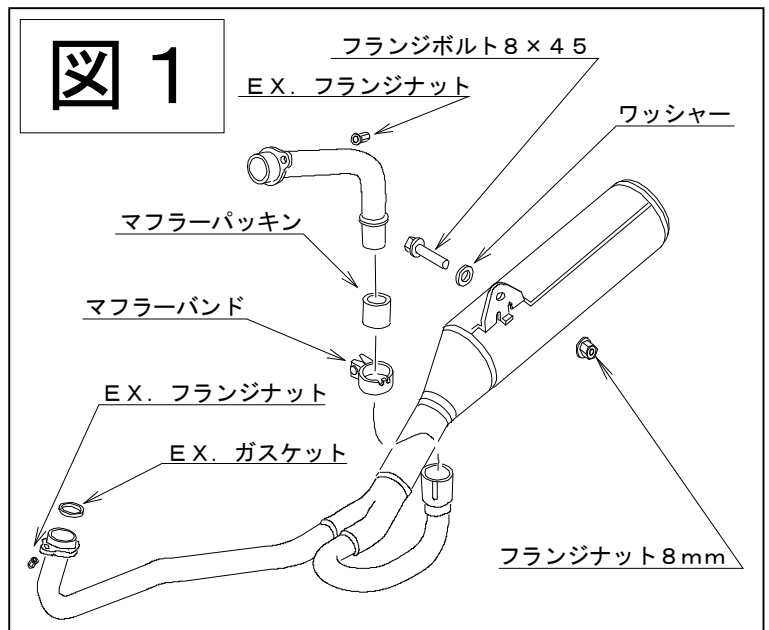
〈工具〉　１０mmメガネｏｒスパナ　１本　　１２mmメガネｏｒスパナ　２本
　　　　　５mmヘキサゴンレンチ　１本　　トルクレンチ、プラスチックハンマー
〈その他〉　軍手、脱脂洗浄剤、ジャッキ、接着剤

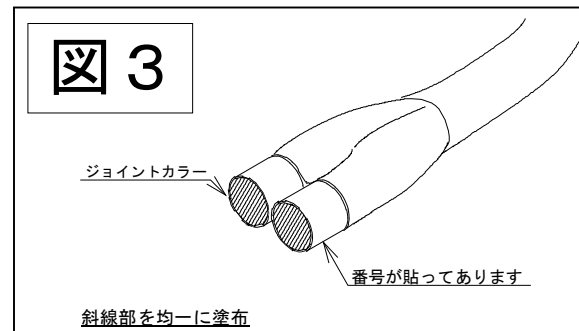
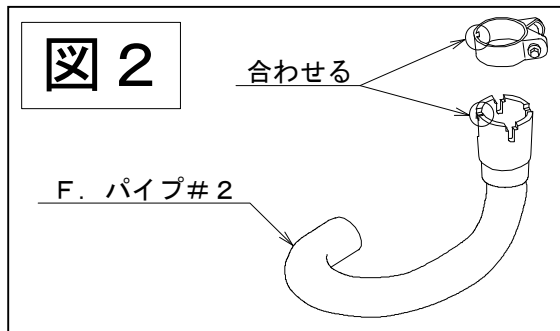
※マフラー交換時には、できるだけエキゾーストガスケットの交換をお勧めします。
ホンダ純正部品　１８２９１－MN４－９２０

【作業行程】

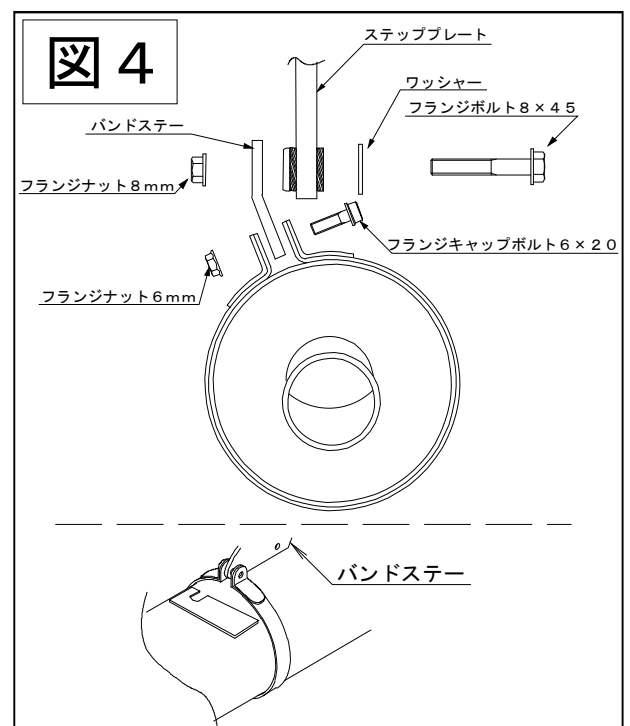
《１．スタンダードマフラーの取外し》

① スタンダードマフラーは重いのでマフラーの下にジャッキを置く事をお勧めします。
② フランジボルト８×４５を緩めます。(作業をしやすくする為にフランジボルトは掛けたままにして下さい)
③ フロントシリンダーのＥＸ.フランジナットを外します。
④ マフラーバンドを十分緩めます。
⑤ フランジボルト８×４５を抜きマフラーＣＯＭＰを外します。
⑥ スタンダードリヤシリンダー側のＥＸ.フランジナットを緩めます。
⑦ 新品のフロント側ＥＸ.ガスケットをお持ちの方は、古いガスケットをきれいに取除きます。
※取残しがありますと排気漏れを起こす可能性があります。

080401

《２．取付け準備》

① フロントパイプ＃２にマフラーバンドの爪を合わせて取付けます。（図２）
② ジョイントカラー内面に付属のＭＥ３０を薄く塗布します。（図３）
③ 作業がしやすいように付属のサイレンサーバンドとバンドラバーを接着剤か両面テープで固定します。

《３．モリワキマフラーの取付け》

① 新品のＥＸ.ガスケットをお持ちの方はポートに差込みます。
② ＥＸ．フランジの向きに注意してフロントパイプを仮止めます。（全体図）
③ リヤシリンダー側に残したＳＴＤパイプへ付属のマフラーパッキンを取付けた後、フロントパイプ＃２を差込み、仮止めます。
　※ＳＴＤマフラーパッキンが張付いている場合はきれいに取除いて下さい。
④ テールパイプＡｓｓｙを差込み、前方からプラスチックハンマーでパイプが動かなくなるまで叩きます。
　※強く叩きすぎると凹んだり、破損の原因になります。
⑤ ステッププレートについているグロメットカラーを組替えます。（図４）
⑥ バンドステー、テールパイプＡｓｓｙを仮止めます。（図４）
　※付属のクリップでサイレンサーバンドを挟むと作業が楽です。
⑨ スプリングの向きに注意してスプリングを取付けます。（構成部品図）
⑩ フロントパイプとエンジン（オイル窓）やサイレンサーとリヤキャリパーが車体と干渉していないか確認します。
⑪ 本締めします。本締め順序は、
　　フロントシリンダーとＥＸ.フランジ(左右均等に締めて下さい。)
　　リヤシリンダーとＥＸ.フランジ(左右均等に締めて下さい。)
　　リヤシリンダーのマフラーバンド
　　バンドステーとタンデムステップ
　　バンドステーとサイレンサーバンド
　※ＥＸ.フランジを傾いたまま締めると排気漏れやフランジ取付けボルトが破損する恐れがあります。
⑫ 本締め後、マフラーに付いた汚れをしっかり脱脂洗浄剤で拭き取って下さい。
　※特にサイレンサーに油分が付いたままエンジンをかけるとむらができます。

080401

《３．確認》

エンジン始動前

車体後部を上下に揺らし、各部干渉がないか確認して下さい。
各ボルト、ナットの締忘れがないか確認して下さい。
エンブレムのビニールとジョイントカラーのシールは剥がして下さい。

エンジン始動直後（エンジンの熱に十分注意して下さい。）

ＥＸ.フランジ部、フロントパイプジョイント部、テールパイプジョイント部から排気漏れがないか確認して下さい。

乗車前

各部ボルト、ナットの緩みがないか確認して下さい。

※サイレンサー下部に水抜き穴があり水蒸気等が出る場合がありますが性能上問題ありません。

【メンテナンスについて】

マフラーボルトの緩み、排気漏れ、転倒による取付け不良などを定期的に点検して下さい。
走行による汚れは、市販のピッチクリーナー等をご使用下さい。
同封のＪＭＣＡカードは、走行時にご携帯下さい。

本説明書は末永く保管し、メンテナンス等の機会には、活用するようにして下さい。
製品上の問題点、取付け時の不明点等がありましたら、お気軽にお電話にてお問い合わせ下さい。

記載内容、価格、仕様等は、製品改良のため、予告なしに変更する場合があります。
あらかじめご了承下さい。

(株)モリワキエンジニアリング
〒513-0825 三重県鈴鹿市住吉町 6656-5
TEL:059-370-0090　FAX:059-370-0152
HP　http://www.moriwaki.co.jp

080401